



第 205 号(令和2年 10 月 28 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ  
特別隊員

## 島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「入山注意報」を発表しています。

長野県 山岳情報サイト <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/index.html>

## 山小屋営業期間短縮の場合あり 携帯トイレを持参し、山岳環境保全に御協力を！

### 長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

10 月 4 週は 6 件(10 月 18 日奥穂高岳の遭難を含む)の遭難が発生しました。県内の標高の高い山では、既に積雪があり、厳しい寒さとなっており、雪に覆われていない岩稜帯でも、凍結して非常に滑りやすくなっているため、アイゼン等の冬山装備が必要です。

北アルプス等の山域では、多くの山小屋が今季の営業を終了し、冬に向けて小屋閉めをするため、入山する場合は、事前に営業期間やテント設営等について確認しましょう。また、山小屋の営業終了により、体力不足や天候不良による行動不能は、ビバークを余儀なくされますので、ツェルト・非常食・ヘッドランプ等の装備品を必ず携行するとともに、慎重な計画と行動に努めましょう。

なお、県内では熊の目撃や負傷事案が発生しています。行動中は鈴やラジオなどを携行し、テント場では、食料やゴミなどを外に放置することのないようにしましょう。

長野県では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「長野県内入山注意報」と、「登山者への 5 つのお願い」を発表しています。登山者の皆さんは、十分にレベルを落とした山域を選び、感染防止対策にご協力をお願いします。

### 発生状況

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
10 月 18 日	北アルプス 奥穂高岳	59	男	不明	死亡	単独で奥穂高岳を登山中、何らかの原因により、行動不能
10 月 21 日	八ヶ岳連峰 高見石	64	女	転倒	負傷	家族 2 人で、白駒池登山口から入山し、高見石付近を登山中、転倒、負傷

21日、八ヶ岳連峰高見石において、女性(64歳)が転倒して負傷する山岳遭難が発生し、県警ヘリで救助しました。



10月24日	大町市常盤 鋏ノ峰	68	男	転倒	負傷	2人パーティで鋏ノ峰山頂から下山中、スリップして転倒、負傷
--------	--------------	----	---	----	----	-------------------------------

24日、鋏ノ峰において、男性(68歳)が下山中にスリップして転倒し、左足を負傷する山岳遭難が発生し、大町警察署山岳救助隊員及び北アルプス北部地区山岳遭難防止対策協会大町班救助隊員が救助しました。

10月24日	北アルプス 大天井岳	37	男	疲労	無事救出	単独で燕岳から大天井岳へ向けて縦走中、疲労と悪天候により、行動不能
--------	---------------	----	---	----	------	-----------------------------------

24日、北アルプス大天井岳において、男性(37歳)が日没及び天候不良のため行動できなくなる山岳遭難が発生し、北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が救助しました。

10月24日	北アルプス 涸沢	44	男	疲労	無事救出	単独で、横尾から涸沢に向けて登山中、疲労と悪天候により、行動不能
--------	-------------	----	---	----	------	----------------------------------

24日、北アルプス涸沢において、男性(44歳)が疲労及び天候不良により行動ができなくなる山岳遭難が発生し、県警ヘリで救助しました。



10月25日	北アルプス 北穂高岳	60	男	不明	死亡	単独で北穂高岳を下山中、何らかの原因により、行動不能
--------	---------------	----	---	----	----	----------------------------

25日、北アルプス北穂高岳において、男性(60歳)が登山道で倒れているところを発見され、県警ヘリで救助しましたが、死亡が確認されました。

令和2年中の山岳遭難発生状況(令和2年1月1日～10月25日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和2年	171	28	2	80	74	184	110
平成31(令和元)年	252	19	7	144	106	276	170
前年同期比	-81	+9	-5	-64	-32	-92	-60
内)BC	-1	±0	±0	-1	-3	-4	-1
内)山菜キノコ採り	-1	+3	±0	±0	-8	-5	+3

山域別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	22	12.9%	5		15	3	23
	後立山	36	21.1%	4		21	14	39
	その他	24	14.0%	4	1	8	12	25
	計	82	48.0%	13	1	44	29	87
中央アルプス	10	5.8%	2		3	6	11	
南アルプス	4	2.3%			1	6	7	
八ヶ岳連峰	28	16.4%	4		16	8	28	
その他の山岳	47	27.5%	9	1	16	25	51	
計	171		28	2	80	74	184	

態様別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	42	24.6%	8		35		43
転倒	38	22.2%			38		38
病気	11	6.4%	6			5	11
道迷い	29	17.0%				35	35
落石	2	1.2%			2		2
雪崩	4	2.3%	1		3		4
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	22	12.9%	1			23	24
不明・他	23	13.5%	12	2	2	11	27
計	171		28	2	80	74	184

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下			1	1	2	29 21.2%					0	9 19.1%	2	38人 20.7%	
20代			2	8	10					3	3				13
30代	1		9	7	17				3	3	6				23
40代	3		10	9	22	59 43.1%			5		5	17 36.2%	27	76人 41.3%	
50代	4		17	16	37		2		6	4	12				49
60代	9		7	9	25	49 35.8%	1		8	3	12	21 44.7%	37	70人 38.0%	
70以上	7	2	6	9	24		1		6	2	9				33
計	24	2	52	59	137		4	0	28	15	47		184		
比率	74.5%						25.5%								

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

\* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jpまでお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝